

平成22年度一般会計当初予算説明資料

2款 総務費

2項 企画費

交流推進課（内線：7030）

1目 企画総務費

（単位：千円）

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他 (諸収入)	一般財源	
ブラジル交流促進事業	11,805	11,397	408			1,586	10,219	
トータルコスト	16,646千円（前年度：14,711千円）[正職員：0.6人]							
主な業務内容	研修員・留学生受入に係る研修機関等との連絡調整、受入業務の委託団体との契約事務等							
工程表の政策目標(指標)	交流地域相互に提案した事業の実施及び支援							
事業内容の説明								
<p>1 事業の目的・概要</p> <p>母県とブラジル鳥取県人会との今後の交流の継続・発展並びに更なる民間交流の促進を図るため、各種の交流事業を実施する。</p> <p>2 主な事業内容</p> <p>(1) 事業費 11,805千円</p> <p>(2) 事業内容</p> <p>ア 研修員受入事業（長期：1名、短期：1名）            ブラジルに在住する鳥取県出身者の子弟に対し、本県における12ヶ月の技術研修の機会を与え、ブラジルでの社会的・文化的・経済的地位の向上を図る。            また、ブラジルで中堅的立場に就いている元研修生・留学生を対象に、研修成果のフォローアップとして短期間（3ヶ月程度）の再研修を実施し、人的交流の継続を図る。</p> <p>イ 留学生受入事業（1名）            ブラジルに在住する鳥取県出身者の子弟に対し、12カ月の本県での修学の機会を与え、ブラジルでの社会的・文化的・経済的地位の向上を図る。</p> <p>ウ 中堅リーダー交流事業（2名）            今後の交流の中心的担い手となる中堅リーダーを約2週間派遣し、ブラジル鳥取県人会や当地の民間団体等との交流や意見交換を通じ、民間主体による自立した交流の活性化を図る。</p>								